

気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.10
令和4年7月20日
文責：校長 松野克己

5年生サンライズパーク見学

6月24日(金)は、社会科見学。雨の予報でしたが、見学中は雨も止み、施設を見学することができました。

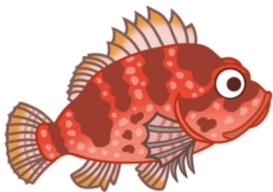


1つ目の施設、サンライズパーク。まだ建設中の建物もあれば、完成しているものもありました。建設中の場所を見ながら、SAGAアクアという水泳場に行きました。学校とは違い、50mもあるプールにみんな目を輝かせていました(^^♪さらに、水深が3mだという説明を聞いて、「え!深すぎん!？」と驚く子どもたち…。でもなぜか、プールで泳いでいる人たちはしっかり立っています。みんなが「???」となったところでガイドさんが説明してくれました。なんと、SAGAアクアのプールの床は、すのこのような造りになっているようで、床が動き、深くなったり浅くなったりするそうです。水の量を変えずに床を動かす技術に私も驚きました。その後は、高飛び込みプールへ移動。推進5mと聞き、少し足が震えました。子ども達は、中を覗きたくて覗きたくてたまらない様子でした・・・(笑)

2つ目の県立博物館では、クイズに答えながら生き物の標本や模型・昔の道具を見学しました。1日を通して、さまざまなものにふれて、楽しい思い出になったのではないかと思います! (5の2学級通信より引用)



5年生カサゴの放流



するとすぐに死んでしまうため、バケツに移した後は急いで放流しなければなりません。短時間の活動でしたが、こういう育てる漁業をやらないと、魚がいなくなってしまうことを体感できたのではないのでしょうか。

もう一つ、5年生の校外活動を紹介します。6

月28日(火)に、カサゴ(アラカブ)の放流を、今回も漁業関係者の皆さんのお世話でさせていただきました。場所は学校のすぐ裏手にある防波堤ですが、昨年とは意図的にずらしてありました。これは稚魚が食べられるのを防ぐためだそうです。また、稚魚は酸素が不足



学校評議員会



7月12日(火)に学校評議員会を行いました。この会は地域の方と学校職員が学校の取り組みや児童の様子についての意見交換を行うもので、どの学校でも行われています。今年度は前野博行さん、平野篤志さん、石山恵美さん、井手聖実さんに評議員をお願いしています。

学校の目指す児童の姿やそれに向けてやっていることなどを説明した後、様々な内容で意見交換を行いました。その中で「していいことと、よくないことを大人がきちんと教えないといけない。ただよその子に声をかけるのが難しい。」「コロナの影響もあって、地域での子ども同士、親同士のつながりが薄れている。」といった意見が出されました。地域の人と人があいさつなどを通してしっかりつながりを持っておくことの大切さを再確認できた話し合いとなりました。

入賞おめでとう

第59回唐津市長旗争奪小中学校相撲大会

団体戦 小学校低学年の部 優勝

(2年井手あいのすけ 松下あらた 1年中川はつね)



小学校高学年の部 優勝

(6年井手とらのすけ 5年松下たいら 4年山口よう 福島えいきち)

個人戦の部 小学校4年生の部 準優勝 山口よう

小学校2年生の部 準優勝 井手あいのすけ

第38回全国小学生陸上競技交流大会佐賀県大会

5年女子100m 優勝 千葉あんか (あんかさんは夏休みに全国大会に出場します)

夏休みを迎えるにあたって

今日で1学期が終わりました。学校行事や各学年の校外学習など、人数制限や放送利用はあったもののほぼ計画通りに実施でき、概ね順調な滑り出しでした。特にバス旅行と宿泊ありの修学旅行ができたことに対しては職員一同、胸をなで下ろした感がありました。しかし、その翌週からなぜか本校では急激に新型コロナの感染者数が増え、毎日のように状況確認、市教委との電話での協議、保護者への緊急連絡、教室の消毒、児童への指導等に追われました。それまでとほぼ同様の感染対策を行っていただけに、変異ウィルスの感染力の高さを痛感しました。保護者の皆様には緊急の対応をしていただきありがとうございました。重ねて1学期間の学校や学級における教育活動へのご支援に感謝申し上げます。

今日の終業式では、夏休みの過ごし方について、以下のような話をしました。全ての児童がやるべきことをやる中で、長期の休みならではの楽しみを見つけ、健康で安全に過ごしてくれることを願っています。8月25日(木)の一斉授業日には、ぜひ、笑顔で登校して欲しいと思います。

さて、楽しみにしていた夏休みがスタートします。佐志小のみなさんが元気で楽しく生き生きと過ごしてくれることを願っています。どんな毎日を過ごせばいいでしょうか。校長先生からみなさんへのキーワードを1つだけ伝えます。それは「よりよく過ごす」ということです。もう一度言います。「よりよく過ごす」です。

私たちは毎日、いろんな事をしていますが、それは大きく3つに分けられます。「してはいけないこと」「しなくてはいけないこと」「した方がいいこと」の3つです。「してはいけないこと」・・・これは危険なことだったり、人に迷惑をかけたり、嫌な気持ちにさせたりすることですね。例えば、先日あった落書きはこれに入ります。してはいけないことです。他にも道路での飛び出し、石投げ、SNSなどでの悪口、約束破りなどなど、たくさんあります。例えおもしろそうなことであっても、それをするとき、一旦「やっていいかバリア」に引っかけて、よくないことはバリアで防ぎ、よさそうなことはバリアを外してください。この「やっていいかバリア」は目に見えませんが、だれもが持っています。上手にバリアを使ってください。そして、バリアをより強いものにできるよう、グレードアップしてってください。

2つ目の「しなくてはいけないこと」は、みなさん分かりますね。あいさつだとか、宿題だとか、室内でのマスク着用といった、普段からやっていることです。このしなくてはいけないことに休みはありませんから、夏休みも頑張ってください。

最後の「した方がいいこと」・・・これを実行するのは勇気がいることもありますし、面倒だと思ふこともあるでしょう。例えば、落ちていたゴミを拾ってゴミ箱に捨てるとか、お家の人から言われなくても進んでお手伝いをするといった、他の人のためになることです。こういう行いができる人は信頼できる人です。ちょっと難しいけれど、ぜひやってみてください。

この夏休み、「よりよく過ごす」というキーワードを大切にして、家族や友達と笑顔で過ごして欲しいと願っています。8月25日(木)の一斉授業日に、みんな元気で会いましょう。

